

登録No. G-011
 登録名 XELIRI療法
 催吐性リスク 中等度
 適応疾患 結腸・直腸癌
 投与スケジュール

	薬剤	最大投与量	投与日	投与経路	投与時間	備考
Rp.1	グラニセトロンバッグ デキサメタゾン	100mL/body 4.95mg/body	d1	d.i.v.	30min	アプレピタント併用
Rp.2	イリノテカン 5%糖液	200mg/m ² (UGT1A1変異なし) 150mg/m ² (ホモ・複合ヘテロ) 250mL/body	d1	d.i.v.	90min	
Rp.3	カペシタビン	BSA1.31m ² 未満 1800mg/body/day	d1タ～ d15朝	p.o.	分2朝夕	副作用による減量規定あり 14日投与7日休薬
		1.31m ² 以上1.69m ² 未満 2400mg/body/day				
		1.69m ² 以上2.07m ² 未満 3000mg/body/day				
		2.07m ² 以上 3600mg/body/day				

1クルールの期間 3週間
 その他（副作用・PS規定等）

PS 0-2

- 【副作用】 骨髄抑制、食欲不振、倦怠感、悪心・嘔吐、下痢、手足症候群、口内炎など
 【開始基準】 好中球数 $\geq 1,500/\text{mm}^3$ 、血小板数 $\geq 7.5\text{万}/\text{mm}^3$ 、T-Bil 1.5 mg/dL、AST、ALT $\leq 100\text{ IU/L}$ （肝転移がある場合は $\leq 200\text{ IU/L}$ ）
 SCr $\leq 1.5\text{ mg/dL}$ 、HFS $\leq G1$ 、非血液毒性 $\leq G2$
 【減量基準】 好中球減少、血小板減少 $\geq G3$ 、2週間以上持続する好中球減少又は血小板減少 $\geq G2$ 、2週間以上持続する下痢又は口腔粘膜炎 $\geq G2$
 手足症候群 $\geq G2$ 、（カペシタビンのみ減量）、その他の非血液毒性 $\geq G3$

体表面積	1回用量		
	初回投与量	減量段階1	減量段階2
1.26 m ² 未満	900 mg (3錠)	600 mg (2錠)	600 mg (2錠)
1.26 m ² 以上 1.31 m ² 未満		900 mg (3錠)	
1.31 m ² 以上 1.69 m ² 未満	1,200 mg (4錠)		
1.69 m ² 以上 1.76 m ² 未満	1,500 mg (5錠)	1,200 mg (4錠)	
1.76 m ² 以上 1.88 m ² 未満			
1.88 m ² 以上 2.07 m ² 未満		1,800 mg (6錠)	900 mg (3錠)
2.07 m ² 以上 2.26 m ² 未満	1,500 mg (5錠)		
2.26 m ² 以上			